

小さな水域の浄化事例

藤が丘駅前憩いの広場水景施設

愛知万博において、地下鉄とリニモの乗換駅となった藤が丘駅と商店街の整備を行うにあたり、従来は緑色であった水景施設に木炭水質浄化装置を導入して、透明な水を作り出しています。



装置導入前の水の色

設置後3年が経過した施設の状況



舗石下の装置



浄化装置



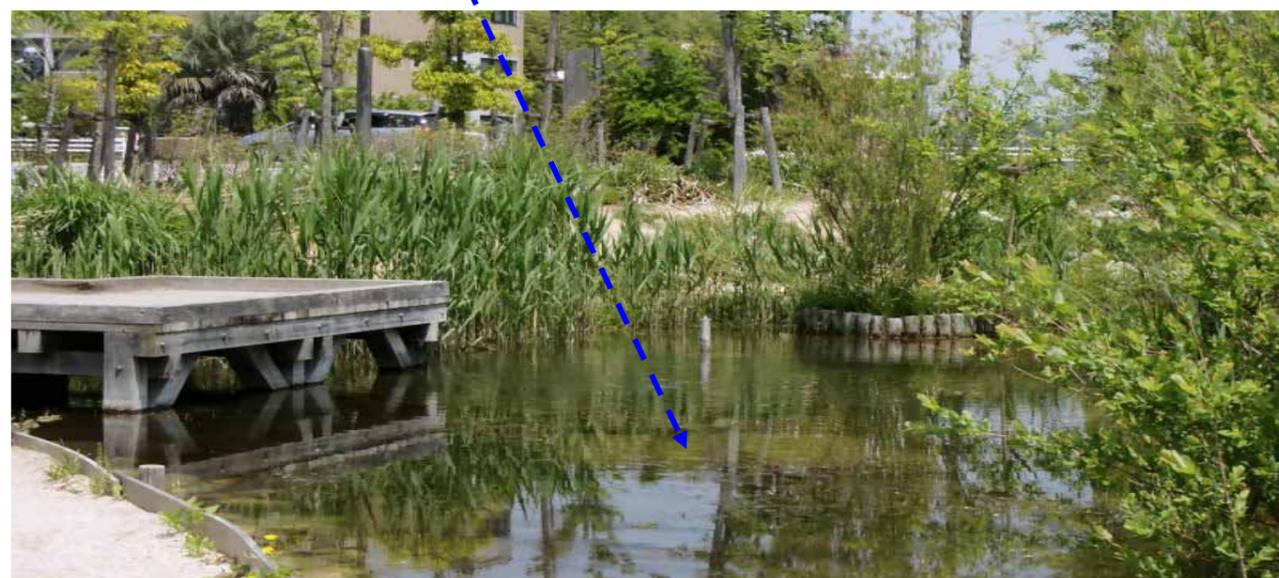
いこまい館ビオトープ池



装置の上を泳ぐ魚

東郷町(愛知県)に「誰もがいつでも利用でき、人と人のふれあいが始まるきっかけづくりの場の創造」をコンセプトとした施設があります。この施設の外周にあるビオトープ池の中で、木炭水質浄化装置がきれいな水造りを行っています。

池の全景



ここに装置が入っています

循環水路の様子(流れる水は昔の小川を思い出させます)

